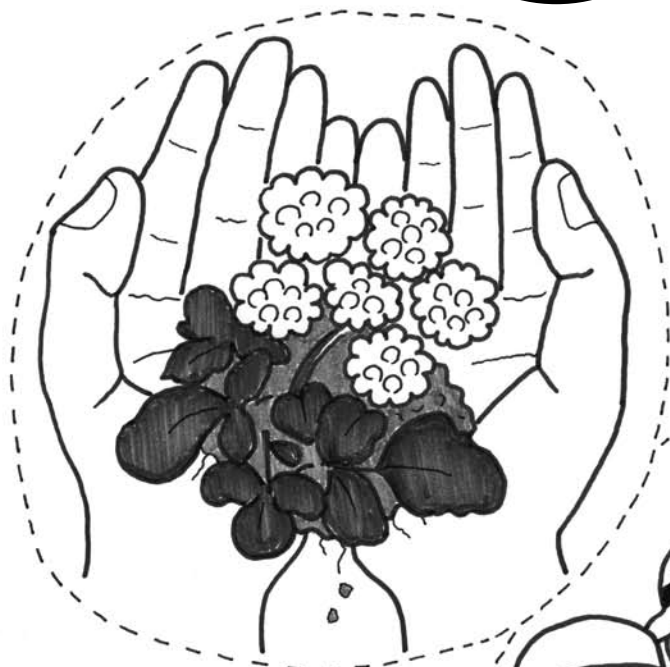


# 杜の伝言板

# ゆるる



奇跡的に残った株を  
育苗しては保護区に  
植え続けています。

きのこ

3年が経ち  
浜辺の生き物たちが  
戻ってきています



名取ハマボウフウの会

## 特集 復興への道

- 気仙沼の市民活動団体が大集合！  
— 震災後初のNPO・まちづくり大交流会 —  
気仙沼市民活動支援センター
- 手探りから新しい福祉の形を  
市民活動団体コミュニケーションタイム
- 仮設住民による支え合い  
石巻仮設住宅自治連合推進会

- シニアがシニアの社会参画を応援する  
NPO法人シニアサロン井戸端会議
- 波をかぶっても力強く  
NPO法人名取ハマボウフウの会
- ともに考え、障がいを乗り越える  
青少年と障がい者の自立支援センター みんなの居場所「とっておきの広場」
- みやぎNPOプラザからのお知らせ  
「NPOのための『融資なんでも相談』始まります」
- 今月の助成金情報
- information

# 気仙沼の市民活動団体が大集合！

## ―震災後初のNPO・まちづくり大交流会―

### ●気仙沼市民活動支援センター

「食べ物おいしい」「海もある、山もある」「人があたたかい」「星空がきれい」……。これらは気仙沼市内で活動する市民活動団体が考える「気仙沼のいいところ」。

これは今年六月に気仙沼で開催された「NPO・まちづくり大交流会」で的一幕です。この交流会は気仙沼市内の市民活動サポートを担う気仙沼市の気仙沼市民活動支援センター（以下、センター）が主催しました。

「NPO・まちづくり大交流会」は、もともと気仙沼市社会福祉協議会、みやぎ地域づくり団体協議会気仙沼・本吉支部との実行委員会形式で二〇〇五年から始まりました。二〇一一年の震災以降、開催が見送られてきましたが、センター開所十年目となる今年、震災後初、第七回目の交流会が開催されました。当日は三十二団体、五十人の参加者が気仙沼市内外から集まりました。

センターを運営する気仙沼市地域づくり推進課主査の神谷淳さんによると、「今年は震災後初めてだったので、様子見で支援センターの単独

主催として開催しました。来年以降も引き続き開催していきたい」とのこと。

### ●異なる背景の三団体から

交流会は二部構成。一部では気仙沼市内で活動する三団体による活動発表がありました。

「八瀬・森の学校」は二〇〇七年から市内の八瀬地区にある旧月立小学校の廃校舎を拠点に農業体験、食育体験などを続けています。また、地域の農家と協力して、市外の小学生を対象に農家民泊事業も実施しています。

一般社団法人おぢやのみ工房子葉輝（つばき）は、震災後に気仙沼市大島に住む女性たちが立ち上げた団体です。仮設住宅に住む女性たちにリフレッシュしてもらうことを目的に、工房で手芸や石窯ピザ作りのワークショップなどを行っています。

三団体目は、公益社団法人シャントイ国際ボランティア会（SVA）。

SVAからは、SVAを含め震災直後から復興支援を続けている国際NGO六団体の現在の支援内容についての説明がありました。「各NGOが地元で活動できるのはあと数年。これまでの経験を地元の団体が今後活かしていくくれたら幸いです」とSVA気仙沼責任者の白鳥孝太さん。

震災前から活動している団体、震災後に立ち上がった団体、復興支援のため外部から駆けつけた団体。今回活動発表を行った三団体は、まさに今の気仙沼における市民活動の縮図といえます。

### ●さあ、みんなで考えよう！

二部では、それらの団体がともにこれからの気仙沼を考えるためのワークショップが行われました。各テーブルでは、気仙沼のいいところ、悪いところを出し合い、そしてそれを踏まえて、よりよい気仙沼を作っていくために何ができるのかが話し合われました。ワークショップを企画したセンター職員の吉田由恵さんは「今回はワークショップに慣れない団体でも気兼ねなく参加できるようにテーマを選びました」と話しています。

なかには「交通の便が悪い」など悪いところを指摘する意見もちらほら。そのような時は、「交通の便が

ワークショップで気仙沼のまちの魅力をねり出そうとしている参加者たち



悪いなら、それだけ独特の文化が育つってことだよな」「じゃあ、その文化を深掘りして発信していこう」と提案が飛び出し、会場は終始ポジティブな熱気に包まれていました。

最後にはテーブルごとのアイディアをまとめた模造紙が会場に貼られ、それを肴に参加者同士、ある人は旧知を温め、またある人は新たな親交を結び合っていました。

### 気仙沼市民活動支援センター

〒988-8501 気仙沼市八日町1-1-10  
気仙沼市役所ワン・テン庁舎内  
●TEL：0226-22-6600(代) 内線336  
●FAX：0226-24-8605



# 手探りから 新しい福祉の形を

●市民活動団体コミュニケーションタイム

ボランティアのリーダーが歌に合

わせて、突き出した手でチョキ、胸に置いた手でグウをする。合わせて参加者もまねをしますが、これがなかなか難しい。たわいもない間違いに、お互いが笑い合う。そんななか

やかなゲームから始まる「おたのしみタイム」を登米市のイオン南方店跡地応急仮設住宅（以降、「南方仮設」で開催しているのは、二〇〇二年より地元で演劇やダンス教育を主軸に活動する「コミュニケーションタイム」という団体です。

代表の太田久美子さんが被災者支援に関わるようになったのは、震災直後。演劇関係者から送られた文房具を持って、沿岸部を中心に避難所巡りが始まりました。やがて、避難所から仮設住宅に移る時期になると、南方仮設を中心に、子どもの遊びの時間「思いっきり遊ぼう!」、お茶っこ飲み会、生け花教室、パフォー

りを続けてきました。

●●●●●  
続けることのできる  
無理のない関係  
●●●●●

南方仮設には南三陸町各地区から来た人たちが混在して住んでいます。二〇一二年秋からは、子どもたちのために仮設の集会所で一緒に遊ぶ機会を作ったり、新しい環境で引きこもりになりがちな大人にも楽しいひと時を皆で共有し、心も身体も健康になってもらおうと、パフォー

マンス、生け花教室、グループセラピー的な「青空カフェ」などを開催してきました。しかし、全てが当初の計画どおりに進んできたわけではありません。

「思いっきり遊ぼう!」も、時が経つてくると状況は変化してきました。思春期に入ると男子女子の距離ができたり、仲良しグループができたりして、集会所での遊びの時間に参加する子どもも減って来ました。同時に仮設外でもともとやっていた活動（ドラマワークショップやキャ

ンプ、演劇鑑賞、芝居作り）に誘い、登米市内の子どもたちと楽しく交流しました。なかには興味を示し、それに触発されて、子どもミュージカルに入団する子どもも出てきました。結局、遊びの時間を継続開催するよりも、演劇やダンスの方が子どもの力になれると思い、毎週の遊びの時間は一年半継続した後止め、演劇やダンス教育のプログラムを中心に子どもたちと関わりを続けています。

●●●  
三年を過ぎてから  
●●●

「青空カフェ」では、当初、海外で実績を持つ臨床心理士さんから学んだ手法をお茶っこに取り入れる形で進め、かなりの手ごたえを感じた。時にはテキスト通りにはいかない現場にも出会った。この六月から、冒

仮設に移って三年が過ぎた今、「初めて集会所に来ました」という人が少なからずいます。何らかの区切りが心の中に感じられ、一歩踏み出したのかもしれない。地元に根ざす息の長い支援だからこそそんな心の動きに出会えたのでしょう。

コミュニケーションタイムの活動も、仮設の支援を通して地元団体やNPO、社会福祉協議会などの連携が深まっています。仮設から定住住宅への移動がどんどん進んでいくこれからの時期にこそ、行政、NPO、ボランティアグループのつながりが、新しい地域福祉をつくっていく鍵となるのかもしれない。

※今回の記事は、

NPO法人ウイメ

ンズアイの河崎清

美さんが担当しま

した。

市民活動団体コミュニケーションタイム

〒987-0511 登米市迫町佐沼字萩洗1-14-3

●TEL : 090-7667-7828

●E-mail : drama.space712@gmail.com



▶「おたのしみタイム」では自然と参加者に笑顔があふれます

# 仮設住民による

## 支え合い

### ●石巻仮設住宅自治連合推進会

「誰かがこれをやらなければなら  
ない」。

二〇一一年十二月、石巻市で五  
つの仮設団地の自治会長が孤独死防  
止などの目的を掲げ、団地の枠を超  
えた連携のために自ら立ち上げた団  
体が「石巻仮設住宅自治連合推進会」  
(以下、自治連)です。

震災後、石巻市で建設された  
一三四の応急仮設住宅団地の多くで  
抽選による入居となり、馴染みのな  
い土地での生活を余儀なくされた仮  
設団地では、住民による支え合いや  
生活ルール作りが求められていまし  
た。

その仮設住宅で活動が続けてきた  
自治連に加盟している三十九団地に  
は、プレハブ仮設入居数(六二二八  
世帯)の半数以上が含まれており、  
変化し続ける被災市民の「今」を伝え  
る、数少ない団体の一つです。自治  
連の事務局職員も被災者で、「自分の  
出来る範囲で仮設住民の役に立ちた  
い」との思いで活動しています。

自治連は、各団地の自治会長が四  
ブロックに分かれて行う「支部会」の

補助や、支部会で出された自治会長  
からの生の声について行政等と協議  
する「理事会」を開催しています。自  
治連を通じて、自治会役員が団地の  
トラブルや自治会運営の悩みを共有  
し、励まし支え合える場が形成され  
ています。

他にも、支援活動が届きにくい  
小規模仮設団地間の交流行事や、自  
治連未加盟団地を含む全仮設団地の  
アンケート等を実施し、石巻市の全  
仮設団地を対象にコミュニティ形成  
につなげる取り組みを行ってきました。

### ●●●仮設住民の自立●●●

初代会長から引き継ぎ、二〇一二  
年から約一年半の間、二代目会長を  
務めた山崎信哉さんは、仮設自治会  
長としての苦労を体験しながらも  
「全国の皆様のおかげで、仮設に『住  
まわせてもらっている』とのメッ  
セージを、他の自治会長や関係機関  
に向けて伝え続けてきました。増田  
敬さんと会長を交代した現在も、名

誉会長として活動が続けています。  
山崎さんの方針は、「思いやり八  
分、我慢二分」。自治会長として仮  
設の住民と接する際も、禁止や指示  
をするのではなく「お願い」をして協  
力してもらっています。「大事な人  
や物を失った時に、人に正論を言わ  
れても動けないから」という言葉は、  
コミュニティづくりを担ってきた実  
体験を物語っています。

「仮設を出ていく人は、拍手で送  
りましょう」と呼びかけている、山  
崎さん。一方で、「仮設にとどまっ  
ていても、できることは自分でき  
る」という気持ちの人は、自立している  
と思うとのこと。仮設を出ていく人、  
残っている人、それぞれの環境や将  
来の予定は別々でも、「精神的な自



▶今年四月、自治連主催イベント「観桜会」  
で訪れた登米市米山町にて

立」が大事になると考えています。

### ●●●復興住宅への移転とともに●●●

今年の五月から三代目会長に就任  
した増田敬さんも、仮設団地の自治  
会長です。復興住宅に残る住民と復  
興住宅等へ移転する住民の双方に対  
して出来ることがあるのではないかと  
考えています。

今後自治連では、復興住宅等でコ  
ミュニティを一緒に担っていく仲間  
として連絡スタッフを現在募集して  
おり、各仮設団地が抱える課題や加  
盟団地以外の住民の声をひろいあげ  
て、行政等と情報共有を図る「石巻  
住民ささえあい検討委員会」で取り  
上げていく予定です。

自治連は仮設でも復興住宅でも、  
コミュニティづくりに大きな役割を  
果たすことが  
期待されてい  
ます。

※今回の記事  
は一般社団  
法人みらいサ  
ポート石巻の  
木村佳菜さん  
が担当しまし  
た。

#### 石巻仮設住宅自治連合推進会

〒986-0017 石巻市不動町2-16-10

旧明友館1F

●TEL/FAX : 0225-22-0223

●E-mail : ishinomaki-jichiren@gmail.com

●URL : http://ishinomaki-jichiren.jimdo.com/



# シニアがシニアの 社会参画を応援する

## ●NPO法人シニアサロン井戸端会議

一〇〇万都市仙台。今年の四月、仙台市の六十五歳以上の人口が二十一万人を超え、高齢化率二〇・七%となりました。このまま進んでいくとさらに高齢化率は高まり、一方で労働人口の減少から、高齢者福祉の充実には人手不足に陥ると予想されています。そのような社会背景の中、シニアがシニアの居場所を作り、シニア同志の情報を共有し、新しいネットワークや「こと」を生み出していこうと活動している団体があります。

### 気軽に集まれる場所

昨年の四月に設立したNPO法人シニアサロン井戸端会議（以下、井戸端会議）は、入会資格は原則五十歳以上で、主に、集まる場所の開設、仲間との学び、そして社会貢献を柱に、居酒屋の経営や講座の開催、様々な愛好会の運営支援をしています。「井戸端会議は、会員は会から何かしてもらったことを待つのではなく、会員が積極的に会に貢献すると

いう考えの下、主体的に運営にかかわることを基本としています」と話すのは、副理事長であり、現在体調を崩している理事長に代わり、代行を務めている羽田正行さん。当初は五十名ほどの会員でスタートしましたが、現在は二〇〇名を超える会員となっています。

事業の中心は、仙台市の北三番丁公園から一五〇メートル余り南



▶井戸端会議の二人の副理事長大島さん（左）と羽田さん（右）

の居酒屋「井戸端会議」と、同じビルの三階にあるイベントルームの運営です。カウンターの含めて二十名弱が定員の居酒屋は、第一線をリタイヤした板前さんや二人の女性スタッフ、会員が日替わりで務める一日店长さんがおり、日曜を除く毎日、午後五時から十時まで営業しています。

「昭和の激動期を支えてきたプライドを共有する世代が共通する話題で打ち解け、楽しい時間を過ごせるところ。みんなで立ち上げたからには、ちょっと大変でも全うしなければねえ」と担当の副理事長の大島真彰さん。シニアサロンなどのイベントがある日は、懇親会でほぼ満席になります。

### 学びの場として

発足から続けてきた井戸端塾は、四十二回を数えます。以前は毎週のように開催していましたが、現在は、月二回、平日の午後四時からの開催になっています。テーマは健康や趣味、社会の動きなど多様ですが、七月は、十一日（金）「伊達騒動と原田甲斐」、二十二日（火）「夏のワイン物語り」の予定です。いずれも午後四時からイベントルームで開催され、終了後、居酒屋で懇親会へと流れま

す。この他にも、パソコンやスポーツ

ダンスなどの教室も月に一回は開催され、企画、運営、時には講師も会員が自ら担っています。今年の秋には、心、体、そして資産のそれぞれの健康をテーマに「井戸端大学」秋季講座を開講するほか、終活問題に専門性をもって相談・対応できる「伊達なシニア」の立ち上げも検討中です。

### シニアによるシニアのための活動

「やりたい人が、好きなことを、好きな仲間と」と、自ら企画する、映画やゴルフ、麻雀、囲碁、釣り、日本酒の各同好会のほか、仙台の歴史と文化を学ぶ会や井戸端農園などを含む十二のグループで楽しんでいます。

井戸端会議は、居場所としての居酒屋やイベントルームの運営をするほか、同好会や講座の開催をサポートする存在。「こ

れからは、ボランティアだけでなく、起業を希望する人を支援し、働く機会も提供できたら」と考えています」と羽田さん。まさしく、民間のシニアセンターモデルです。

### NPO法人シニアサロン井戸端会議

〒980-0801 仙台市青葉区木町通1-2-40Mビル  
●TEL：022-263-7079  
●E-mail：npoidobata@gmail.com  
●URL：http://idobata-kaigi.org/

# 波をかぶっても力強く

●NPO法人名取ハマボウフウの会

NPO法人名取ハマボウフウの会（以下、ハマボウフウの会）は二〇〇一年の設立以来、名取市閑上でハマボウフウの保護・育成を目的に活動している団体です。

ハマボウフウとは、海岸の砂地に生育する海浜植物の一種で、セリ科の多年草植物です。栄養が豊富で、さらに根の部分は風邪薬の材料にもなります。そのため、ハマボウフウは乱獲され、現在では各地で絶滅危惧種に指定されています。

## 全滅か……いや、生きていた！

二〇一一年三月の東日本大震災で、ハマボウフウの会は試練にさらされます。ハマボウフウが群生していた閑上海岸を津波が襲ったのです。「正直、全滅だと思った。会の活動も続けられないだろうと思っていた」と現代表の今野義正さんは当時を振り返ります。

しかし、ハマボウフウは全滅してはいませんでした。わずかながら白い花をつけたハマボウフウの姿を泥

の間に見ることができたのです。

「ハマボウフウだって頑張っている。オレたち人間もあきらめたらんねえ」。一度は活動停止も検討されたハマボウフウの会でしたが、二〇一一年六月には「ふるさと海辺フォーラム」の開催へとこぎつけました。

この「ふるさと海辺フォーラム」はハマボウフウを始めとする海辺環境の保全に取り組む全国各地の団体が集い、情報交換をする場です。二〇〇二年、北海道の石狩浜での開催に端を発しています。二〇一〇年の開催後、翌年の名取開催が決まりましたが、震災のため開催が危ぶまれていました。

ハマボウフウが生き残っていたとはいえ、街も海岸も惨憺たる有り様です。ハマボウフウの会はずばり現状を知ってもらうことに意義があるとして、開催を決意。復興を祈念して、津波の難を逃れた二〇〇株の苗を移植し、「三年後、もう一度名取で開催する。その時は、復興が進んだ閑上をまた見に来てほしい」と、

こう宣言しました。

## ハマボウフウに負けず、再発進

それから三年が経った今年六月、再び名取で「フォーラム」およびハマボウフウの移植会が開催されることになりました。じつはハマボウフウの会には、三年前の約束を果たすと同時に、今回の「フォーラム」には期するものがありました。

昨年、会再興の運営方針をめぐり、考え方の相違から、会は機能不全の状態に立たされていたのです。当時事務局長だった今野さんは団体の継続、そして仕切り直しをするべく、新たに代表となりました。「持続可能な活動を継続するための体制を作らなければ」という考えのもと、NPO法人化を進め、今年三月にはようやく認証を受けることができました。名簿上は一〇〇名近い会員も、総会後何名が残るかわからない状況。「会員が少なくなるのは仕方がない。そこからがスタート」と今野さん。

そして迎えた六月二十一、二十二日。晴れて「ふるさと海辺フォーラム」、移植会を開催することができました。

二十二日、移植会のため閑上海岸に集った参加者は総勢一四六名。参加者はこの日のためにハマボウフウの会が育ててきた約二〇〇株のハ

▶ボランティアで参加した高校生と保護区のゴミを拾う今野さん左



マボウフウの苗を、海岸の一部を囲った「保護区」へと植えました。その後、参加者各々がメッセージを記した黄色いハンカチを万国旗さながらに保護区の上へと掲げ、移植会は幕を閉じました。

「閑上の顔なじみ、全国の仲間たち、多くの人たちに支えられていることを実感できた。これからも支持し続けてもらえるよう頑張りたい」。参加者を見送りつつ、今野さんはそう話していました。

## NPO法人名取ハマボウフウの会

〒981-1213 名取市閑上字佛文寺45-1 (今野宅)

●TEL/FAX : 022-385-2345

●URL : <http://hamabouhuu.info/>



# ともに考え、 障がい乗り越える

●青少年と障がい者の自立支援センター  
みんなの居場所「とっておきの広場」

もともと柴田町や近隣地域に、障がい者の就労支援施設はありましたが、当事者や家族が抱えている悩みや問題を気軽に話せる場はありませんでした。

二〇〇六年に宮城県が開催した「みやぎの地域福祉実践塾」に参加していた家族を中心として福祉、障がいについての勉強会が重ねられてきましたが、学ぶだけではなく、実際に障がいを持った当事者や家族が集い語り合う場所を作りたい、と新たな市民活動が芽を出しました。

## 地域に居場所をつくる

団体の活動の拠点となる場を探していたところ、船岡駅近くにある羽山児童館が廃止されることを聞き、その場所を借りることはできないかと考え、市民の意見や要望を直接町長に届けることができる「柴田町長へのメッセージ」から、やり取りがはじまりました。

すぐに町から貸出しの了承を得ることはできませんでしたが、町や、

町議員に根気強く現状を訴え、やっと二〇〇九年四月に青少年と障がい者の自立支援センターみんなの居場所「とっておきの広場」(以下、とっておきの広場)として開所することができました。

とっておきの広場は、月・土の週二日間を開所日とし、聴覚、視覚、発達、知的、精神といった障がいの違いを問わない受け入れをし、利用



▶利用者の皆さんとゆったり昼食会

者は柴田町に限らず、仙南地域各地に広がっています。自由に語り合うサロンでは様々な障がいの方に合わせ、その日のボランティアの人員を増やすなど、必ず複数の目が届くように活動しています。その他、聴覚障がいを持つ方や、その家族のための手話教室では、事務局メンバーやボランティアも活動に加わり、同じ目線で学び、後日サポートできるようにしています。

乳幼児から学童を対象に自由に作品をつくる「つくってあそぼう」教室に参加している家族は、「子どもの成長が活動を通して知ることが出来て嬉しい」「学校とは違って、作品を評価せず子どもたちそれぞれの良さを再発見できた」と話します。

子育て(養育)支援相談も実施し、利用者の声を聞きつつ、プログラムの内容を変えながら、現在まで続けてきました。

## ボランティアに支えられて

活動資金は、すべて会費や町からの助成金で賄っています。運営は事務局メンバー含め、すべてボランティアで活動しています。その多くが、五十代から六十代前後。これらを担う若者にも、活動に参加してほしい、というのが本音です。高齢者福祉であれば、年齢を重ね、いずれ自分たちも経験することなので、

自分事と捉え、ボランティアに関わる人たちも多いですが、障がいというどうしても自分事として考えることが難しいのが現状です。「これからを担っていく若い人たち、そして第二の人生を迎える人たちに、様々な人が地域で生活していることを知ってもらい、関わってもらえよう、私たちも発信していかなければ」と代表の岡崎洋子さん。

活動を続けていくなかで、法人化するかといった話がありましたが、「事務局の土台固めをしてからでもいいのではないかと思います。現在に至っています。運営資金や次世代の担い手といった課題もありますが、まずは地域の人を巻き込んでボランティアや会費、寄付といった様々な形で応援してもらえよう、とっておきの広場の活動を発信していきたいです」と岡崎さんは、これからに期待しています。

### 青少年と障がい者の自立支援センター みんなの居場所「とっておきの広場」

〒989-1623 柴田郡柴田町北船岡2-9-1

●TEL/FAX : 0224-86-3272(月・土のみ対応)

●E-mail : t-hiroba.0941@lion.ocn.ne.jp

●URL : <http://www8.ocn.ne.jp/~hiroba>

# 融資なんでも相談

始まります

## みやぎNPOプラザ

このページは、みやぎNPOプラザからのお知らせです。

みやぎNPOプラザ（以下、プラザ）では、宮城県内のNPO・市民活動団体を支援する専門相談を行っています。

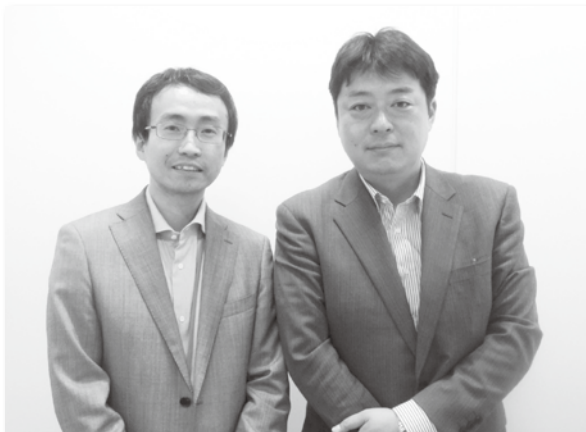
その専門相談に、今年度新たに「融資なんでも相談」を設けることになりました。八月二十一日（木）にNPO法人への融資を積極的に行っている株式会社日本政策金融公庫の融資の専門家が対応します。

公益活動を進めていく上で資金の調達は重要な課題です。NPOは非営利、お金を儲けてはいけないという先入観で金融機関からの融資を受けることが難しいといったイメージが根深いですが、非営利とは、利益を求めてはいけないという意味ではありません。ミッションに則した事業から得た利益を関係者間で分配することなく、団体の活動に使うことを義務としています。

### 活動のビジョンが明確になる

NPOの活動資金は、会費、寄付金、助成金、事業収入から得られる資金などがあります。一般企業に比べ、収入源が多様なことがNPOの特徴です。団体の規模や活動分野によって必要な資金が異なります。しっかりとした事業・資金計画のもとで融資を受けることは、長期的な事業の組織基盤の強化にもつながり

日本政策金融公庫 東北広域営業推進室の室長鎌田彰さん（右）と上席室長代理の松宮俊隆さん（左）



ます。

「融資なんでも相談」は融資の専門家による資金繰りや事業計画の立て方、新規で事業を始めたという方のさまざまなお悩みにお答えします。

介護保険制度や障害者総合支援法など制度に基づいた新規事業を始めたいという団体にお勧めです。

### 融資のプロからのコメント

日本政策金融公庫は政策金融機関として、社会的課題の解決に取り組む、安定的かつ継続的な雇用を創出するソーシャルビジネスの担い手であるNPO法人の皆さまを積極的に応援させていただいております。



NPO法人を運営していく上で切っても切り離せない問題は、事業運営資金の確保です。

そこで、NPO法人の皆さまへニーズに沿った融資制度のご案内、事業計画の作り方、その他金融に関する様々なご相談に対応させていただきます。

①現在、NPO法人を運営されており、金融に関するお悩みを抱えている方

②これからNPO法人を始めたいけれど事業計画の作り方や創業資金の手当てについてお悩みを抱えている方

日頃、なかなか接触することのない現役の金融マンがお答えします。ご相談はお気軽に。

今年度、三回実施予定です。お気軽にご相談下さい。

## プラザのNPO相談

お申込みはコチラから

法人設立・運営相談

毎週水曜

13:00～17:00

会計・税務相談

7/29(火)

13:00～17:00

融資なんでも相談

8/21(木)

13:00～17:00

法律相談

9/4(木)

13:00～17:00

## みやぎNPOプラザ

〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5  
(指定管理者・特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる)

☎ 022-256-0505

☎ 022-256-0533

✉ npo@miyagi-npo.gr.jp

●みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。

## みやぎNPO情報ネット

<http://www.miyagi-npo.gr.jp/>



## 現地NPO応援基金「東日本大震災復興支援JT NPO応援プロジェクト」第5回応募(新規助成)

- 助成対象：岩手・宮城・福島県のいずれかの県において、民間非営利組織が地域の人々とともに取り組む、コミュニティの復興・再生・活性化に向けた事業で、特に以下の視点を持つもの。
  - ・地域の人々の希望を支える事業
  - ・地域の人々の主体性を育む事業
  - ・地域の人々に長期的視点を持ちながら、寄りそう事業
- 対象団体：
  - ・民間の非営利組織であること(法人格の有無は問わない)
  - ・岩手県・宮城県・福島県のいずれかに活動拠点を置き、当該地域での活動実績が1年以上あること
- 助成金額：1件あたり300万円以上、500万円以内(継続助成含め、年間20件程度、総額1億円)
- 助成期間：2014年10月1日～2015年9月30日
- 募集締切：7月15日(火)
- 連絡先：認定NPO法人日本NPOセンター  
『東日本大震災復興支援 JT NPO応援プロジェクト』事務局(担当：中川、西口)  
TEL：03-3510-0855 FAX：03-3510-0856

## 2014年 Panasonic NPOサポート ファンド(子ども分野・環境分野)

- 【共通事項】
- 助成対象：第三者の多様で客観的な視点を取り入れた組織基盤強化の一連の取り組みで、(1)(2)の連続した、または(1)か(2)のみの取り組み  
(1)組織診断フェーズ (2)組織基盤強化フェーズ  
※詳細はHPの要項をご覧ください  
<http://panasonic.jp/citizenship/pnsf/>
- 助成金額：1件あたり上限200万円(助成総額は、新規募集と継続助成あわせて1,500万円)
- 助成期間：2015年1月1日～2015年12月31日までの1年間  
※組織基盤の強化の一連の取り組みを最長3年まで応援します。
- 募集期間：7月16日(水)～7月31日(木) 必着
- 【子ども分野】
- 対象団体：子どもたちの健やかな育ちを応援する新しい社会づくりを目指し、先駆的な活動と組織の自己変革に挑戦する、所定の条件を満たすNPO/NGO
- 連絡先：NPO法人市民社会創造ファンド  
Panasonic NPOサポート ファンド(子ども分野)協働事務局  
TEL：03-5623-5055(月～金10:00～17:00)
- 【環境分野】
- 対象団体：環境問題に取り組み、強い市民社会の創造を目指す、所定の条件を満たすNPO/NGO
- 連絡先：NPO法人地球と未来の環境基金  
Panasonic NPOサポート ファンド(環境分野)協働事務局  
TEL：03-5298-6644(月～金10:00～17:00)

## 子どもと親子のスポーツ活動、地域の子どものスポーツ活動への助成

- 助成対象：1)子どもと親子のスポーツ活動  
子どもや親子のスポーツ活動及び家族を対象

- とした運動・スポーツによる教室、大会等
- 2)地域の子どものスポーツ活動  
地域活動に根ざした子どもの運動・スポーツによる教室、大会等
- 3)子ども文化活動

- 対象団体：市町村において子どもスポーツ活動や子ども文化活動を推進するための組織団体で、営利を目的としない、所定の要件を満たす団体、クラブ及びNPO法人  
※原則としていずれも市町村及びその教育委員会より推薦を受けられること
- 助成金額：1団体の上限50万円(総額1,500万円)
- 募集締切：7月31日(木)
- 連絡先：公益財団法人ライフスポーツ財団 助成金交付事業  
TEL：0798-75-0105 FAX：0798-75-0107  
E-mail：info@lsf.or.jp

## 東日本大震災支援プログラム こころのケアのための“傾聴ボランティア”を応援します。

- 対象団体：1)被災地でこころのケアのための“傾聴ボランティア”として活動をしている団体  
2)被災地から県外に避難を余儀なくされた方々を対象に、こころのケアのための“傾聴ボランティア”として活動をしている団体  
※1)2)とも応募に際して地元社会福祉協議会の推薦があり、すでに団体として1年以上の活動実績があること
- 助成金額：上限年50万円(最長3年間)  
※助成額については活動内容および規模により査定
- 募集締切：7月31日(木)午後5時必着
- 連絡先：公益財団法人ユニバール財団  
TEL：03-3350-9002 FAX：03-3350-9008

## 国際交流事業等助成金(平成26年度第3回)

- 助成対象：営利等を目的としない次に掲げる事業
  - 1)県内で開催する、外国人と地域住民との友好交流事業や、地域住民の国際理解を深めるための普及啓発事業等
  - 2)外国において、本県の優れた文化等を紹介し、外国人と交流を図る事業
  - 3)開発途上国等の地域住民に対して行う各種の協力・支援事業
  - 4)その他、地域の国際交流・協力の推進に寄与すると認められる事業
- 対象団体：1)団体の運営に必要な事項について定めがあり、原則1年以上の活動実績がある団体  
2)県外に主たる事務所を有し、県内ではその支部組織等が活動している国際交流団体等で、支部組織等の運営に必要な事項について定めがあり、かつ1年以上の活動実績があるもの
- 助成金額：1件あたり上限25万円※助成対象経費額により異なります
- 助成期間：2014年10月1日～12月31日に開始する事業
- 募集締切：8月10日(日)
- 連絡先：公益財団法人宮城県国際化協会 企画事業課  
TEL：022-275-3796 FAX：022-272-5063

- 参加費：一般 前売り1,000円、当日1,300円  
学生 500円、当日も同じ・中学生以下無料
- 販売窓口：メディアテーク1階 museumshop6  
藤崎プレイガイド
- 主催：「テロにも戦争にもNOを！」の会
- 連絡先：TEL：090-7936-3437(須藤)、  
022-248-2866(春日)  
URL：http://www.hyoteki.com/jyouei/

E-mail：moriyama-e@tulip.sannet.ne.jp  
URL：http://blog.canpan.info/morimori/



## いしのまき市民ひろば2014

2008年にさくら野石巻店、2009年にイオン石巻で開催された、「いしのまき市民ひろば」が帰ってきました！今回もイオン石巻の一角をお借りし、石巻で活動する市民活動団体の活動を知ってもらうべく、団体紹介の展示やチラシ配布などを行う予定です。

- 日時：8月7日(木)～8月11日(月) 10:00～17:00
- 場所：イオン石巻ショッピングセンター 太陽の広場
- 内容：活動内容の展示、チラシ展示、他
- 主催：NPO法人いしのまきNPOセンター
- 連絡先：〒986-0832 石巻市泉町3-1-63  
TEL：0225-23-0851 FAX：0225-23-3641  
URL：http://ishinomakinpoecenter.jimdo.com/

## 8/3 eye eye(アイアイ)福祉機器展2014 視覚障害者のための生活用具展示会

見えない方・見えにくい方の生活に役立ついろいろなグッズを集めた展示会です。日常生活のさまざまな場面での読み書きに便利な拡大読書器、パソコンの画像の状態を音声で読み上げてくれるソフト、家事や趣味に役立つグッズなどが集まります。この機会にみなさんの生活に役立つモノ・納得の情報をぜひ見つけてください！！

- 日時：8月3日(日) 10:00～16:00
- 場所：仙台市福祉プラザ(仙台市青葉区五橋2-12-2)
- 参加費：入場無料
- 主催：NPO法人アイサポート仙台、  
仙台市(仙台市中途視覚障害者支援センター)
- 連絡先：NPO法人アイサポート仙台  
TEL：022-212-1131 FAX：022-212-1136  
E-mail：sisien@sky.plala.or.jp  
URL：http://www15.plala.or.jp/isupport/

## 8/4 仙台傾聴の会 被災者支援 傾聴茶話会

グチや不平・不満など、いままであまり他に言えなくて…聴いてくれる人がいれば話せるかも…そんな話、こんな話、お茶を飲みながらゆっくり話してみませんか。

- 日時：8月4日(月) 10:30～12:00
- 場所：仙台市市民活動サポートセンター 4階 研修室5  
(仙台市青葉区一番町4-1-3)
- 対象：被災者の方だけではなく、一般の方も話したい方はお越しください。
- 参加費：無料
- 申込方法：不要(直接会場へお越しください)
- 主催：NPO法人仙台傾聴の会
- 連絡先：担当：森山  
TEL/FAX：022-343-9705  
携帯：090-6253-5640



## 女川から未来を考えるつどい 加藤登紀子トーク&ライブwith小出裕章

女川は、震災からの復興途上にあります。たくさんの人の支援と協力がなくてはなりません。今回のつどいに多くの人が参加し、そこから可能性が広がることを私たちは期待しています。

- 日時：8月10日(日) 13:30開場 14:00開演
- 場所：女川町総合体育館(牡鹿郡女川町女川浜字大原190 女川町総合運動場内)
- 内容：小出裕章さん講演会  
地元の皆さんのリレートーク  
加藤登紀子さんライブ
- チケット：1,000円(全席自由・未就学児・介助者無料)
- 主催：女川から未来を考えるつどい実行委員会
- 販売窓口：下記連絡先のURLよりご確認ください。
- 同時開催：小岩勉「女川海物語」写真展
- 主催：女川から未来を考えるつどい実行委員会
- 連絡先：担当：荒井  
TEL：090-1107-6894  
E-mail：chibinke-aramiki@s5.dion.ne.jp  
URL：http://tanoshiroyama.com/onagawa/index.html

## 情報をお待ちしています

- 申込方法：問合せ先を明記の上(初めてご利用いただく団体は団体概要も添付)、FAX、e-mail、郵送にてお寄せ下さい。 **掲載は無料です！**
- 締切：毎月15日(翌月10日以降開催・締切となる情報を掲載します)
- 誌面の都合で掲載できない場合があります。○お問合せは事務局まで。
- ※申込みいただいた情報は「みやぎNPO情報ネット」にも提供いたします。

NPO法人杜の伝言板ゆるる

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B6  
TEL:022-791-9323 FAX:022-791-9327  
e-mail:npo@yururu.com

みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイト  
「みやぎNPO情報ネット」

<http://www.miyagi-npo.gr.jp>



NPO法人杜の伝言板ゆるるが宮城県と協働で運用する、みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。ボランティアやスタッフの募集、講座・イベントのお知らせ、助成金・行政情報など、市民活動・NPOに役立つ情報が満載です。問い合わせは、info@miyagi-npo.gr.jp まで



- 日 時：7月24日(木) 10:30~16:30
- 場 所：みやぎNPOプラザ 研修室  
(仙台市宮城野区榴ヶ岡5)
- 対 象：パソコンの基本操作ができる人。個人・団体関係者を問いません。
- 定 員：5名(先着順)
- 参 加 費：3,500円
- 申込方法：下記連絡先URLのリンク先より申込み。  
※実習で使うパソコン(Windows 7)を用意しますが、Wi-Fi対応のパソコンであれば持ち込み可。  
※受講される方は、実習で作成するホームページの掲載記事をご準備ください。(USBメモリまたはパソコンに入れてご持参下さい)
- 申込締切：7月19日(土)
- 主 催：NPO法人イー・エルダー東北支部
- 連 絡 先：TEL/FAX：022-796-8091  
E-mail：tohoku@e-elder.jp  
URL：http://e-eldertohoku.jimdo.com/

## 7/25 市民活動団体のための よくわかる会計入門講座

「会計担当になったけれど、正しいやり方がわからない」「私たちの団体に合った会計処理の方法は？」……そんな悩みや不安を解消します！活動をするなかで日常的に発生する、帳簿のつけ方、現金や通帳の保管方法、請求書や領収書の整理や取り扱い方など、会計の基本を分かりやすく学びます。

- 日 時：7月25日(金) 13:30~15:30
- 場 所：名取市役所5階 第1会議室
- 講 師：平野由紀子さん(税理士、NPO会計税務専門家ネットワークメンバー)
- 参 加 費：無料
- 対 象：名取市内で活動するNPOや市民活動団体、町内会やまちづくり団体の会計担当者やメンバー、名取市にお住まいで市民活動に興味のある方など
- 定 員：20名(先着順)
- 主 催：名取市
- 企画・実施：認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
- 連 絡 先：名取市市民活動支援センター  
TEL：022-382-0829 FAX：022-382-0841  
E-mail：npo@natori-npocenter.or.jp  
URL：http://blog.canpan.info/natori/

## 7/26 第23回シルバー創作展

「シルバー創作展」は、芸術を愛するシニアの創作活動の成果を発表する場です。表現したいものを楽しく創り、作品に込めた「あったかい想い」も一緒に出品してください。

- 開催日時：7月26日(土)~7月31日(木) 9:30~16:30  
※最終日7月31日(木)は14:30まで
- 展示会場：仙台市シルバーセンター  
(仙台市青葉区花京院1-3-2)
- 入 場 料：無料
- 作品募集：展示作品応募の詳細については、こちらのURLよりご確認ください。  
http://www.sendai-hw.or.jp/sankasyabosyuu.html
- 主 催：公益財団法人仙台市健康福祉事業団
- 連 絡 先：仙台市シルバーセンターいきがい推進課  
交流啓発係

〒980-0013 仙台市青葉区花京院1-3-2  
TEL：022-215-3170 FAX：022-215-4140  
URL：http://www.sendai-hw.or.jp/sankasyabosyuu.html

## 7/27 杜の都・西公園を遊ぼう！ 西公園と仲よくなろう~ボクの木、ワタシの木

2014年6月から毎月第4日曜日に、市民参加企画『杜の都・西公園を遊ぼう』を実施します。各回その分野に精通した講師を迎え、子どもからシルバーまで楽しめ、仙台の宝、西公園の魅力を探り味わい培っていく実践の場として活動していきます。

- 日 時：7月27日(日) 10:00~11:30
- 場 所：西公園(仙台市青葉区桜ヶ岡公園1-3)
- 内 容：“だるまさんがころんだ”をしながら西公園の大きさを体感しよう。その広さ・高さって、いったいどのくらい？どうやったらわかるかな？
- 対 象：どなたでも
- 申込方法：下記連絡先にTEL・FAX・E-mail・郵送で申込み。申込み時、氏名・年齢・住所・連絡先をお知らせ下さい。
- 主 催：西公園を遊ぼうプロジェクト
- 連 絡 先：〒980-0822 仙台市青葉区立町20-11 2階  
ビーアイ内「西公園を遊ぼうプロジェクト」係  
TEL：022-262-2969 FAX：022-262-2975  
E-mail：zoukabako@gold.ocn.ne.jp

## 7/27 親子のふれあい☆ハッピータイム

ヨガで体を動かすだけではなく、さまざまな体験を通して子どもの健やかな成長とその最大のサポーターである両親を含む家族の健康を目指すものです。

- 日 時：7月27日(日) 9:30~11:30 ※雨天中止
- 場 所：宮城県宮城郡利府町 モリリン加瀬沼公園
- 内 容：◆NPO法人日本YOGA連盟認定講師による呼吸体操+親子ヨガ  
◆ダンボールで迷路を作って遊ぼう！
- 定 員：50名
- 参 加 費：100円とダンボール10枚
- 申込方法：下記連絡先にE-mailで申込み。
- 主 催：NPO法人日本YOGA連盟宮城仙台エリア  
親子のふれあい☆ハッピーヨガプロジェクトチーム
- 連 絡 先：NPO法人日本YOGA連盟宮城仙台エリア  
E-mail：nyu.miyagisendai@gmail.com

## 8/2 ドキュメンタリー映画 「標的の村」上映会

スクリーンに託す、伝えきれない沖縄。2012年9月29日。アメリカ軍・普天間基地は県民により完全に封鎖された。この前代未聞の出来事を「日本人」は知りません。ぜひ、お越しください。

- 日 時：8月2日(土)  
「標的の村」①10:30、②13:50、  
③15:50、④18:00(各91分)  
特別上映「映画 日本国憲法」12:10~13:30
- 場 所：せんだいメディアテーク 7階スタジオシアター  
(仙台市青葉区春日町2-1)

デザインの基礎を学びながら、ワードテクニックを実際に体験し、「目からウロコが落ちる」を実感できる講座です。

- 日 時：7月19日(土) 10:00～13:00
- 場 所：みやぎNPOプラザ 第1会議室
- 講 師：千葉浩二氏(パソコンテクニックアドバイザー)  
真山正太氏(グラフィックデザイナー、一般社団法人メディアデザイン理事)
- 定 員：10名(事前申込、先着順)
- 参加費：2,000円(当日会場でお支払いください)
- 持ち物：各自PCをご持参ください。  
※持参できない方には200円で貸し出します。
- 申込方法：下記連絡先にTEL・FAX・E-mailで申込み。  
申込み時、PC持参の有無をお知らせください。
- 主 催：一般社団法人メディアデザイン
- 連絡先：〒980-0801 仙台市青葉区木町通1-1-11  
朝日プラザ北一番丁1階  
TEL：090-3049-0613  
FAX：022-224-5308  
E-mail：kouza@mediadesign.jp  
URL：http://mediadesign.jp/

## 七夕特別企画展示 「多様な性にYES! 虹色七夕」

レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダー(いわゆる“LGBT”)など、多様な性の当事者たち。また、LGBT以外にも性(ジェンダー/セクシュアリティ)のありかたはさまざま。「仙台七夕まつり」にあわせ、多様性を認め合い、尊重し合って暮らせる社会を願って手作りした飾りが並びます。ぜひお立ち寄りいただき、多様な性のありかたに思いを馳せてみてください。

- 期 間：7月20日(日)～8月10日(日)  
9:00～22:00(月～土) 9:00～18:00(日・祝日)  
※7/23(水)は施設休館日
- 場 所：仙台市市民活動サポートセンター  
5階展示スペース(仙台市青葉区一番町4-1-3)
- 展示作品：♀×♀お茶っこ飲み会・仙台「レゾルプロジェクト」、東北HIVコミュニケーションズ「レッドリボン天の川」、Anego「シャイニング! スター誕生、やろっこ「アル

タイトル「夏彦星」、SMILE「すまいるたなばた」、東北DEアソビ隊「虹色七夕に願いを」ほか  
※「多様な性にYESの日」アクション参加企画  
(詳細：やっぱ愛ダホ! Idaho-net.  
http://yappaidaho.blog.shinobi.jp)

- 入 場 料：無料
- 主 催：♀×♀お茶っこ飲み会・仙台  
(ジョシジョシオチャッコノミカイセンダイ)
- 連絡先：E-mail：ochakkonomi@gmail.com  
URL：http://blog.goo.ne.jp/ochakkonomi

## MIA日本語サポーター ビギナー研修会

外国人にマンツーマンで日本語を教える日本語ボランティアの「いろは」と一緒に学びませんか?

- 日 時：7月23日(水) 13:00～16:00
- 場 所：宮城県国際化協会 交流ラウンジ  
(仙台市青葉区堤通南宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎7階)
- 講 師：鈴木英子氏(MIA日本語講座スーパーバイザー)
- 内 容：☆地域の国際化と日本語ボランティア活動について  
☆外国語としての日本語・やさしい日本語について  
☆日本語学習教材の紹介 など
- 対 象：MIA日本語サポーター登録者に限ります。  
(未登録の場合は、事前に要登録)
- 定 員：20名(先着順)
- 申込方法：下記連絡先までTEL・E-mailで申込み。
- 主 催：公益財団法人宮城県国際化協会
- 連絡先：〒981-0914 仙台市青葉区堤通南宮町4-17  
宮城県仙台合同庁舎7階  
TEL：022-275-3796  
E-mail：mail@mia-miyagi.jp  
URL：http://mia-miyagi.jp/

## 簡単「ホームページ作成講座」 ～ NPO・市民活動・自治会・サークル 活動向けの講座～

ホームページ作成の経験がない、費用も時間もないとお考えの方に朗報です。最新のサービス(Jimdo)を利用すれば、簡単にしかもほとんど費用をかけないで、スマホにも対応したホームページをつくることができます。

## 縦覧中

| NPO法人の設立を新しく申請した団体 |     |                                                                                     |      |
|--------------------|-----|-------------------------------------------------------------------------------------|------|
|                    |     | 宮城県等所轄分5月11日～6月10日<br>仙台市所轄分5月11日～6月10日                                             |      |
| 団体名                | 所在地 | 活動内容                                                                                | 受理日  |
| ひまわりの会             | 青葉区 | 求職者に対する就労支援、情報提供事業<br>雇用全般・社会生活に関する相談、調査研究、情報提供事業<br>ストリートチルドレンの生活支援、物資提供及び共市区支援事業等 | 5/27 |
| サン・キッズ保育園          | 泉区  | 保育事業                                                                                | 5/29 |

| NPO法人に認証された団体 |      |                                                                                   |      |
|---------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------|------|
|               |      | 宮城県等所轄分5月11日～6月10日<br>仙台市所轄分5月11日～6月10日                                           |      |
| 団体名           | 所在地  | 活動内容                                                                              | 認証日  |
| つむぐ           | 大河原町 | 大河原町等における、接客業等に関するワークショップ                                                         | 5/16 |
| 夢実現支援隊        | 宮城野区 | 財務諸表の見方・考え方と経営計画の作成に関する支援事業、経営シミュレーションゲームを通じた経営体験学習等の支援業務、その他この法人の目的を達成するために必要な事業 | 5/28 |

## 宮城県のNPO法人数

# 775

団体

宮城県等所轄：359団体

仙台市所轄：416団体

※2014年6月10日現在





## 大切な人を亡くした方のわかちあいの会

大切な人を亡くした方の「わかちあいの会」を宮城県内4か所で開催しております。病死・事故死・自死・災害等、亡くなった原因は問いません。

- 日時：14:00～16:30開催  
【岩沼会場】7月12日(土)  
【石巻会場】7月13日(日)  
【仙台会場】7月19日(土)  
【気仙沼会場】8月23日(土)  
※気仙沼会場は、13:00～15:30開催
- 場所：【岩沼会場】岩沼市市民会館  
【石巻会場】カリタスジャパン石巻ベース  
【仙台会場】仙台市市民活動サポートセンター  
【気仙沼会場】気仙沼市民健康管理センター「すこやか」  
※場所は変更する可能性有
- 内容：ご遺族同士が、喪失による悲しみ、怒り、辛い気持ちを静かに語り合える時間です。日常生活で語れなかったことをご遺族同士わかちあっていただく安心な場所です。
- 対象：大切な人を亡くされた方
- 参加費：無料。事前申込不要  
但し、託児ご希望の方は、準備の都合上、事前にお知らせ下さい。
- 注意事項：ここで聴いたことは、他では話さないで下さい。  
お互いが安心してお話しするために必要なことです。
- 主催：NPO法人仙台グリーンケア研究会
- 連絡先：TEL : 070-5548-2186  
E-mail : [griefoffice@gmail.com](mailto:griefoffice@gmail.com)  
URL : <http://www.sendai-griefcare.org/diary/201407.html>



## ダンスワークショップの作り方を学ぼう！ レイチェル・スミスのABCD (Any Body Can Dance) 生きるためのダンス

福祉や教育の分野で、人との関わり合い方を円滑にするためダンスや演劇の要素を取り入れる事例が増えてきています。でもアートをを用いたワークショップってどう創ればいいのか？スコットランドから子どもや障がい者と一緒に芸術活動をしているレイチェル・スミス女史を迎え講座と実際の現場から学びます。

- 日程：午前9:00～12:00、午後14:00～17:00  
①7月12日(土)午前 児童向けダンスワークショップ講座  
②7月12日(土)午後 児童施設にて実践講座  
③7月13日(日)午前 障害者施設にて実践講座  
④7月13日(日)午後 障害者向けダンスワークショップ講座  
⑤7月14日(月)午前 高齢者施設にて実践講座  
⑥7月14日(月)午後 高齢者向けダンスワークショップ講座  
※全6コマから参加したいコマを選んで申込ができます。
- 場所：せんだい演劇工房 10 BOX BOX5  
※実践講座ではそれぞれの施設に移動して実施
- 対象：ダンスを用いたワークショップデザインを学びたい方、アーティスト、教育施設、福祉施設関係の方、学生など
- 参加費：1コマ(約2時間～3時間)2,000円/①～⑥の全6コマ

3日間通し 9,000円(一般)  
6,000円(すんぷちよ会員)

- 申込方法：下記連絡先にTEL・E-mailで申込み
- 主催：すんぷちよ
- 連絡先：担当：及川  
TEL : 090-1933-9823  
E-mail : [info@sun-pucho](mailto:info@sun-pucho)  
URL : <http://www.sun-pucho.com/>



## うーん?分かった！ と言えるパソコン講座

「さあこれからパソコンを使ってみよう!」「パソコンを使っているけどちょっと?」パソコンを使うと思わぬところで…そのような方向けに、パソコン講座を開催しています!

- 日時：すべて火曜日13:00～14:45  
①7月15日、②7月22日、③7月29日  
※悪天候や会場予約状況によっては変更する場合があります。ご心配の方は事前にお問い合わせの上、申込みください。
- 場所：みやぎNPOプラザ
- 参加費：1,000円
- 申込方法：下記連絡先までお問合せください
- 主催：NPO法人ばざーる太白社会事業センター  
(略称ビートスイッチ)
- 連絡先：TEL : 070-5320-8928  
FAX : 022-292-7162



## バリアフリーつくろい塾 夏バザー

高齢者や障がいを持った方も心地良い生活ができるように、バリアフリーつくろい塾で制作した衣類やユニバーサルファッション工房織のオリジナル作品を展示・販売します。

- 日時：7月17日(木)～7月22日(火)  
各日10:00～15:00 ※7月21日(月)は休日
- 場所：みやぎNPOプラザ 短期ショップ・スペース
- 主催：ユニバーサルファッション工房織
- 連絡先：担当:佐藤  
TEL : 090-9037-5556  
FAX : 022-227-9154  
URL : [http://www.miyagi-npo.gr.jp/plaza/floor/npo\\_shop.htm](http://www.miyagi-npo.gr.jp/plaza/floor/npo_shop.htm)



## まちかどミニカフェはれま

市民の力でまちを活性化していこうという志のもと、様々な団体からの援助、協力のもと歴史的建築の保存活用の取り組みを行ってきました。今回は、明治初期に建てられた木造三階建て「旧えびや旅館」内部を公開します。合わせて、塩竈の美味しいスイーツが楽しめるカフェやフリマも開催します。

- 日時：7月19日(土)～22日(火)(カフェ&フリマ)  
各日11:00～18:00
- 場所：旧えびや旅館(塩竈市本町3-9お釜神社向かい)  
駐車場はございません。公共交通機関ご利用ください。
- 主催：NPO法人NPOみなとしほがま
- 連絡先：まちかどミニカフェはれま(担当:菊池)  
TEL : 070-5320-2516

## 事業案内

### こぎん刺しワークショップ参加者 随時募集中

「まきばバザール」では、木曜日にこぎん刺しワークショップを開催しております。

- 日 時：毎週木曜日 13:00～15:00
- 場 所：みやぎNPOプラザ1階 まきばバザール
- 製作作品：1)くるみボタン1個(はじめての方向け)  
作業時間1～2時間程度  
2)インテリアフレーム  
作業時間2時間前後
- 参加費：1,000円(こぎん針は貸し出しとなります)
- 持ち物：筆記用具(シャープペン、定規)
- 申込方法：専用フォーム<http://form1.fc2.com/form/?id=903261>より申込み。もしくは、下記連絡先にE-mailで申込み。申込み時、お名前、E-mail、TEL、作品のご希望、参加希望日(毎週木曜13～15時)、参加人数をお知らせください。
- 主催：NPO法人まきばフリースクール
- 連絡先：担当：鈴木  
E-mail: [engawakomono@yahoo.co.jp](mailto:engawakomono@yahoo.co.jp)  
URL: <http://engawa2013.exblog.jp/>

## イベント

### 7/9 記者が明かすマスコミの使い方10カ条 ～伝わる取材依頼を書こう! in仙南～

ホームページやfacebookなどを使い、情報発信が自らできる時代になっても、新聞やテレビ、ラジオなどのマスメディアで紹介される威力は、依然絶大です。では、どうしたら自

- 日 時：7月9日(水) 14:00～16:00
- 場 所：柴田町槻木生涯学習センター 3階会議室
- 講師：大泉大介氏(河北新報デジタル編集部記者、認定NPO法人杜の伝言板ゆるる理事)
- 対象：NPOや市民活動団体のメンバー、スタッフなど
- 定 員：20名(申込先着順)
- 参加費：500円(税込)
- 申込方法：下記連絡先に、TEL・FAX・E-mailで申込み。申込み時、所属団体名、参加者名、TEL・FAX・E-mailをご申告下さい。申込書は下記連絡先のURLからダウンロードできます。
- 主催：宮城県(みやぎNPOプラザ)
- 企画・実施：認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
- 連絡先：みやぎNPOプラザ(連絡先は、P8をご覧ください)

### 7/11 「みんなで語ろう!」 分野を超えて子育てを考える

子育てはお母さんやお父さん、学校だけのものではありません。さまざまな分野で活動している人たちが連携することで、さらに豊かな子育て環境をつくることのできるのです! “皆で支える子育て”を一緒に考えてみませんか?

- 日 時：7月11日(金) 19:00～21:00  
19:00～20:00 講話  
20:00～21:00 交流会
- 場 所：名取市増田西公民館  
(名取市増田手倉田堰根265-1)
- 講師：齋藤勇介さん(NPO法人子育て応援団ひよこ理事長、NPO法人パートナーシップなとり理事)
- 対象：どなたでも
- 定 員：50名
- 参加費：無料(交流会参加の場合200円)
- 申込方法：下記連絡先まで、事前申込み
- 主催：NPO法人パートナーシップなとり
- 連絡先：担当：洞口

## ありがとうございます!!

今月の新入会員・継続会員 (2014.6.16現在)敬称略

### ●正会員 52名

- ★栗原市 ●NPO法人みやぎ身体障害者サポートクラブ
- ★大崎市 ●波多野卓司
- ★仙台市 ●齋藤純子 ●佐々木寛亮 ●佐藤わか子 ●藤原範典  
●吉田昭雄 ●NPO法人20世紀アーカイブ仙台  
●株サンプランコ ●NPO法人ゆうあんどあい
- ★名取市 ●NPO法人エフエムなとり
- ★大河原町 ●NPO法人ほっとあい
- ★山元町 ●NPO法人住民互助福祉団体ささえ愛山元

### ●賛助会員 81名

- ★石巻市 ●NPO法人輝くなかまチャレンジド
- ★塩竈市 ●NPO法人高齢者サポートチームしおたが  
●まごころサービス塩釜センター
- ★仙台市 ●大西康美 ●田所希衣子 ●服部修 ●福田陽一  
●渡辺清 ●大國神社の山野草を守る会  
●NPO法人オリーブの木 ●高齢者配食サービスぽけっと・はうす  
●NPO法人シャロームの会 ●(社福)仙台市社会福祉協議会  
●(医社)仙台腎泌尿器科 ●(社福)仙台ビーナス会  
●(公社)認知症の人と家族の会宮城県支部  
●NPO法人みやぎ宅老連絡会
- ★名取市 ●NPO法人イー・エルダー東北支部

### 寄付・協賛を頂いた方々

- ★仙台市 ●白川由利枝
- ★北海道 ●堀川泰浩
- ★大阪府 ●河合将生

## 会 員 募 集

杜の伝言板ゆるるは、地域の課題を解決するために活動するNPOの継続的運営や、それに参加するボランティアの育成を支援している団体です。特に1997年に創刊した月刊杜の伝言板ゆるるは市民活動やボランティアをしたい市民、それを応援したい企業、行政、そしてNPOをつなぐ情報誌として広く活用されています。これからもNPOや参加する市民にとって役立つ情報を発信し、地域の生活環境が向上するように活動していきますので、ぜひ、私たちの会員となって応援してください!!

| 会員種類      | 年会費        |
|-----------|------------|
| 正会員個人・NPO | 10,000円    |
| 正会員法人     | 20,000円    |
| 賛助会員個人    | ー□ 3,000円  |
| 賛助会員NPO   | ー□ 5,000円  |
| 賛助会員企業・団体 | ー□ 20,000円 |

■会員には毎月「月刊杜の伝言板ゆるる」が届きます。  
※正会員以外は、総会での議決権がありません。

### 郵便振替口座

口座番号 02250-0-43800

加入者名 特定非営利活動法人 杜の伝言板ゆるる  
(会員申込の方は、通信欄に会員の種類をご記入ください。)

# information

6月15日までにゆるる編集部へ届いた情報です。  
詳細は各情報の連絡先にお問い合わせください。

## ボランティア情報

### こどもがつくるまち「Piccoliせんだい」 サポーターと事務局員大募集!!

11月に行われる、こどもがつくるまち「Piccoliせんだい」2014。ピコせんキッズ・ピコせんジュニアと呼ばれる子ども実行委員が企画・運営をする、子どもだけのまちです。サポーターはピコせんに参加することもたちの見守り＆相談役。独創性あふれるこのプロジェクトを一緒にお手伝いいただける方大募集! また、同時に企画や運営をお手伝いいただける事務局員大募集!

- 実施日時: 11月1日(土)~11月3日(月・祝) 10:00~16:30
- 会場: 宮城野区文化センター
- 応募資格: 笑顔があればOK!
- 募集内容: ★週1回のサポーター会議に参加し、年間を通しての企画・運営に携われる方  
★月2回の子ども会議のお手伝いをしてくださる方  
★本番当日のお手伝いをしてくださる方  
★専門分野の知識を子どもたちに提供してくださる方
- 申込方法: 下記連絡先にE-mailで問合せ
- 募集主体: Piccoliせんだい2014実行委員会
- 連絡先: ピコせんサポーター事務局  
〒983-0047 仙台市宮城野区銀杏町14-15  
TEL/FAX: 022-296-6056  
E-mail: piccolisendai@gmail.com  
URL: <http://picosen.webcrow.jp/>

### 教科書にのっていないアメリカ体験 サンフランシスコNPOボランティア体験プログラム

米国カリフォルニア・サンフランシスコ地域のNPOで、ボランティアをしながら、アメリカ多文化社会の実情や市民ボランティア・NPOを学び、マイノリティのアメリカ、貧困、差別など、草の根からの取り組みを体感します。

- 場所: アメリカ サンフランシスコ・バークレー周辺 (西海岸ベイエリア)
- 日程: ※現地参加型のため、日本からの移動日程は含みません  
◆14日間プラン(13泊14日)  
9月4日(木)~9月17日(水)  
9月18日(木)~10月1日(水)  
◆10日間プラン(9泊10日)  
9月8日(月)~9月17日(水)  
9月22日(月)~10月1日(水)  
◆6日間プラン(5泊6日)  
9月4日(木)~9月9日(火)  
9月18日(木)~9月23日(火)

- 内容: NPOボランティア体験、イベント体験、コミュニティ体験、エスニックフード体験、ゴスペル体験(6日間、14日間プラン)
- 参加条件: 18才以上
- 定員: 24名(定員に達し次第締切)
- 最小催行人数: 6名以上(※プログラムを中止する場合は開始の約1ヶ月前までに通知します)
- 参加費: 宿泊込み ※現地までの交通費は含まれません  
◆14日間プラン: 174,000円/早割168,000円  
◆10日間プラン: 143,000円/早割138,000円  
◆6日間プラン: 89,000円/早割86,000円
- 申込方法: 下記のHPからオンラインで申込み。  
もしくは、下記HPから申込書をダウンロードし、下記連絡先に郵送・FAX・E-mailで申込み。  
<http://www.jpnrn.org/taiken/sanka.html>
- 申込締切: ◆第一次(早割): 7月11日(金)  
◆第二次: 8月1日(金)  
※上記の締切日を過ぎて参加をご検討される方は、担当までお問い合わせください。
- 主催: 日本太平洋資料ネットワーク(JPNRN)
- 連絡先: 日本窓口(担当: 山本)  
TEL: 080-7019-6307  
E-mail: akane@jpnrn.org  
URL: <http://www.jpnrn.org/taiken/>

## 有給スタッフ

### 国見・千代田のより処「ひなたぼっこ」勤務スタッフ募集

このまちに住む人たちが、楽しく集える広場、それが「ひなたぼっこ」です。今回は、そのひなたぼっこで高齢者等の介護、身のお世話や食堂での調理業務、地域の住民の方との対応、ほか施設運営全般を担っていただくスタッフを募集します!

- 勤務地: 国見・千代田のより処「ひなたぼっこ」  
(仙台市青葉区千代田町1-13 東北福祉大学正門向い)
- 資格: 要普通免許、介護業務経験者 ※18歳以上  
①有資格者歓迎 ②調理経験ある方歓迎
- 給与: ①準社員: 平成27年3月末まで(延長の可能性有)  
月給176,000円  
②パート: 時給800円  
※22時以降/時給1,200円
- 勤務時間: ①②7:00~22:00の間で、シフト制  
※①夜勤/ 22:00~翌08:00の場合有  
※①②共 時間帯は相談に応じます
- 休日: ①シフト制(週休2日)  
②勤務日数は、相談に応じます
- 待遇: 交通費支給(当社規定)、社会保険完備
- 応募方法: 履歴書(写真貼付)をご郵送下さい。書類選考の上、連絡
- 応募主体: NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)
- 連絡先: 担当: 総務部 堀切



# NPO夜学

～もう一つの生き方と出会う～

市民活動に  
関わって  
みたい!

社会に  
貢献したい!

でも...  
働きながら  
できる?

そんな考えをお持ちのあなた!

NPOはあなたの経験と若い情熱を待っています!  
NPOやボランティアを始めるにあたっての基礎を学び、実践者の話を聞いたり、8月より全6回、毎月違うメニューで開催します。(連続講座ではありません)NPO夜学は、仕事や趣味だけじゃない、“新しい価値観との出会いの場”です。特技や経験を活かして、あなたにもできる社会貢献をNPOで見つけませんか?

予 定

8月27日(水) 19:00～21:00

●テーマ●  
「NPOとボランティア」

ゲストスピーカー: 大久保朝江  
(NPO法人杜の伝言板ゆるる 代表理事)



9月 テーマ 「NPOを立ち上げる」

11月 テーマ 「働きながらNPO」

12月 テーマ 「NPOを仕事にする」

1月 テーマ 「一緒に活動する仲間を見つける」

2月 テーマ 「NPOと出会う!N活!」

※変更の可能性あり

- 対象者: 社会人・学生で、市民活動に関心のある方 など
- 会 場: みやぎNPOプラザ
- 定 員: 各15名程度 ●参加費: 1回1,000円 (お茶菓子付)

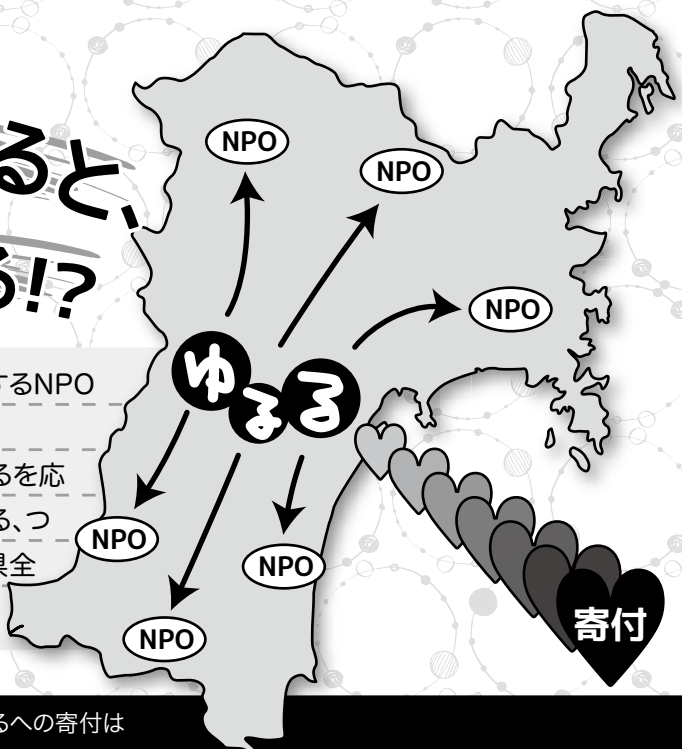
主催: 宮城県 (みやぎNPOプラザ)

企画・実施: NPO法人杜の伝言板ゆるる

## ゆるるに寄付をすると、 みやぎのためになる!?

私たち、杜の伝言板ゆるるは宮城県内で地域のために活動するNPOを応援しています。そんなゆるるを応援してください!

「風が吹けば桶屋が儲かる」ではないですが、あなたがゆるるを応援する→ゆるるがNPOを応援する→NPOが地域を応援する、つまり、ゆるるを応援することはあなたの地域も含めた宮城県全域を応援することにつながるのです。



※2014年1月に杜の伝言板ゆるるは認定NPO法人となりました。ゆるるへの寄付は税制優遇対象となりますので、確定申告の際に税額控除が受けられます。